

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策Ⅲ-4-5 環境保全の推進
---------	-----------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	環境政策課長 湊 直樹	電話番号	0852-22-5345
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	環境保全企画推進費		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	県民一人ひとりの環境保全に対する意識を醸成し、環境保全活動への各主体の参加を促進する。	
事業概要	県民、事業者、NPO等の団体、行政が一体となって、地域における環境保全や地球温暖化対策に取り組むとともに、環境への負荷の少ない社会の実現を目指すため、以下のとおり「島根県環境審議会」及び「しまね環境基金」を設置運営するとともに、各種普及啓発事業を実施する。 1、環境審議会の運営 2、環境基金の運営 3、普及啓発費①環境白書の発行②電気自動車急速充電器管理費③見える化を取り入れた環境保全普及啓発費		

2. 成果参考指標

(1) 指標名	環境政策課ホームページ外部アクセス数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		180,000	190,000	200,000	210,000	
式・定義	環境政策課ホームページ外部アクセス数	実績値	169,911	339,758	403,426	428,037		回
		達成率		188.80	212.30	214.10		%
指標名		年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
		目標値		0.00	0.00			
式・定義		実績値	0.00	0.00	0.00			
		達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	8,799	14,932
うち一般財源(千円)	2,593	8,342

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

環境月間や省エネルギーキャンペーンなどを活用して広報、普及啓発活動を実施した結果、ホームページアクセス件数は前年度比約5%増加した。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

ホームページのうち、平成26年度が第6期中海・宍道湖湖沼水質保全計画策定時期であったことから、宍道湖中海対策室のホームページアクセス件数は約40%増加した。
 (76,842件→105,725件)

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
第6期中海・宍道湖湖沼水質保全計画策定という要因のためアクセス件数は伸びたが、この要因解消後においてもさらに増加させていくこと。
- ②困っている状況が発生している「原因」
平成26年度は第6期中海・宍道湖湖沼水質保全計画策定という特殊要因があったため。
- ③原因を解消するための「課題」
時代のニーズに合ったホームページの作成など、より一層の内容の充実を図ること。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

普及啓発については、いっそう関心を持ってもらえるように、わかりやすく、迅速な情報提供を進めていく。楽しみながらできる省エネ（足し算の省エネ）という新たな発想による普及啓発を進め、高齢者や子育て世帯、単身世帯等ライフスタイルに応じた省エネ行動ができるよう、ホームページサイトの充実を図る。

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）